

後継者塾2022

～後継者から経営者への基礎固め～

次期後継者・承継した経営者の方々を対象に、経営者としての基礎を身に付けることを目的とした後継者塾を、好評につき今年も開催します。当シリーズでは全10回(裏面参照)のカリキュラムを通して、後継者としての心構えから組織運営、お金の知識と視点、事業計画の重要性など、企業経営の基礎を学ぶことができます。2022年度は全5回を実施します。

後継者塾2022のPoint

①承継の全体像を捉える

経営技術だけでなく心構えや思考方法等、承継の鍵を3要素(心技体)に分けて、総合的に学べます。

②実践演習方式

事例研究の個人ワーク→グループワーク→発表を取り入れており、より実践的に学べます。

③個別相談

受講者の方は事業承継に関する個別相談をすることができます。

日時 8/26(金) 9/9(金) 9/29(木)
 10/19(水) 11/11(金)
 (各回13:30～16:30)
 ※5日間ご出席頂くことが基本となります。

会場 神奈川中小企業センター
 (横浜市中区尾上町5-80) JR関内駅徒歩5分
 ※会場のみの実施となります。

参加費 2022年度後継者塾 (全5回分)
 会 員：5,000円 非会員：10,000円
 ※第1回目に現金にて徴収いたします。

◆ 講 師

たむら会計事務所
 代表 田村 洋平 氏

総合電子メーカーにおいて営業、子会社管理、その後監査法人において株式上場準備会社の開拓や事業再生支援等に従事。現在は後継者支援、事業再生支援、資金調達支援等を行っている。

申込方法

- ① Web … QRコードより申込フォームにて必要事項をご入力ください。
 ② F A X … 下記にご記入の上、045-633-5139までお送りください。

8/23〆切

参加者名	(役職)	(氏名)	
企業名		業 種	
TEL		mail	
会員・非会員 ※〇印をお付けください (所属組合名)			

<https://forms.gle/GAAQ9DvstMzqTdm18>



GAAQ9DvstMzqTdm18

後継者塾2022・2023 カリキュラム

～後継者から経営者への基礎固め～

2022年実施

第1回 (2022年8月26日)

経営者として最低限知っておくべきおカネの知識と視点①

節税と経営の関係、個人と会社のおカネの関係、オーナー経営者にとっての蓄財の意義など、経営者として習得しておくべき問題に迫ります。



第2回 (2022年9月9日)

経営者として最低限知っておくべきおカネの知識と視点②

中小企業経営者ならではの視点で「儲かる」とはどういうことか？経営の収益性、安定性の本質へのアプローチなど、経営者として習得しておくべきおカネの問題に迫ります。



第3回 (2022年9月29日)

後継者の「リーダーシップ」と「人・組織の力」

多くの後継者が直面する「人と組織」の課題。その本質を理解するとともに、後継者として背負わざるを得ない様々な境遇を乗り越え、リーダーとして成長するためのツボを掘り下げます。



第4回 (2022年10月19日)

後継者が確立すべき「統治基盤」

後継者が思い切った経営改革を実施する上でカギを握る統治基盤。株式はもちろん、経営の屋台骨としての基盤の存在に気づき、決して間違えてはならない優先順位を理解します。



第5回 (2022年11月11日)

後継者が武器とすべき「真の企業理念」と「実践的経営推進手法」

後継者が個人の腕力だけではなく、経営の仕組みで人と組織をマネジメントし、チームとして臨機応変に戦える組織づくりを進めるための企業理念の構築法と実践的経営推進手法を理解・体感します。

2023年実施予定

(2021年に実施したものと同内容になります。)

第1回

後継者の自己革新を通じた経営革新

経営のバトンと向き合い、事業承継における後継者の位置づけを掘り下げます。

そして、事業承継の過程をチャンスとして活かし、価値を生み出すための「自己革新」の扉を開きます。



第2回

後継者が生み出す「経営力(コンピテンシー)」の理解と自己分析

後継者が鍛え、生み出す「経営力」の基本構造を理解します。その中で最も重要な「力の源泉」としての思考・行動特性を経営者の視点でとらえ、今の自分自身の状態、レベルを分析し、課題を見つけ出します。



第3回

後継者が自ら構築すべき「キャリア」

後継者が、自らの人生・キャリアと向き合います。後継者自身がキャリアの視点を理解し、自らのキャリアを振り返り、自己の再評価を行うとともに、キャリアの選択肢を踏まえ、後継経営者としての決意と覚悟を確立します。



第4回

後継者が再定義すべき「事業の価値と将来像」①

後継者として自社の事業が持つ「価値」を考えます。そして、課題と可能性を分析するとともに、これからの事業の領域、方向性、戦略を探り、目指す姿を再定義します。



第5回

後継者が再定義すべき「事業の価値と将来像」②

現状把握の方法の一つであるSWOT分析の実践方法及び事業ドメインの(再)設定の仕方をケーススタディーを元に習得します。

<新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について>

- ・当日、37.5度以上の熱がある場合や咳、発熱などの風邪の症状がある場合は出席をご遠慮いただきますこと、ご了承ください。
- ・開催時にはマスクの着用と備え付けの消毒液による手指の消毒をお願いします。
- ・お席は十分に間隔をお取りしております。
- ・感染拡大防止のため職員もマスクを着用していますこと、ご理解のほどよろしくお願いいたします。